

第17回ASEAN+3外相会議議長声明骨子

- ASEAN+3協力作業計画（2013年～17年）の実施に前向きな進展がみられたことに満足の意を表明。2017年のASEAN+3首脳会議において採択予定の次期作業計画の素案作成に着手することを指示。
- 本年の首脳会議に提出予定の「選抜された勧告に対する活動計画のフォローアップに関する進捗報告書」を期待。
- 政治安全保障分野の協力の更なる強化で一致。テロ、暴力的過激主義、国境を越える犯罪、サイバーセキュリティ、海洋安全保障、気候変動、防災、水資源管理、食糧安全保障、エネルギー安全保障及びパンデミックなど新たな課題に対処する努力を強化する必要性を強調。
- ASEAN+3マクロ経済調査事務局（AMRO）の国際機関化を歓迎。
- ASEAN+3緊急米備蓄協定は、地域食料安保や貧困削減に資する枠組みとして重要な役割を有していることを強調。
- ASEAN+3観光協力覚書の署名を歓迎し、十分かつ効果的な実施を期待。
- 地域のインフラ金融の需要に応えるため、アジアインフラ投資銀行（AIIB）の進展と提案された質の高いインフラ輸出拡大イニシアティブを歓迎。
- 2015年以降のASEAN健康開発課題及びASEAN+3ユニバーサル・ヘルス・カバレッジネットワークへの日中韓による継続的な支援を期待。
- 日ASEAN、中ASEAN、韓ASEANセンターの貢献の重要性を強調。
- 朝鮮半島の動向につき議論し、地域の平和、安定、安全の維持の必要性を強調した。関連する国連安保理決議に違反する、北朝鮮による核実験や弾道ミサイル技術を用いた発射を含む朝鮮半島における最近の動向に対して懸念を表明した。朝鮮半島における信頼醸成活動の重要性、国連安保理決議第2270号を含む全ての関連する国連安保理決議の完全な遵守の必要性及び2005年9月19日の六者会合共同声明の下でのコミットメントを全ての関係者が遵守することの必要性を強調した。朝鮮半島の平和的な非核化に資する六者会合の早期再開のために必要な条件を作り出すことの重要性を強調した。